

実証実験施設をご提供くださる企業のケミレス・コンセプト

株式会社無添加住宅 私たちは、いち早くシックハウス症候群を引き起こさない家の研究を始め、その原因のひとつが接着剤に含まれる化学ノリであることを突き止めました。そして長年の試行錯誤の末に、シックハウス症候群の原因となる化学ノリなど有害化学物質を一切含まない無添加の家「無添加住宅」を完成させ、その普及に努めています。室内空気の清いを感じていただけたらと思います。

株式会社エヌアールエーハウジング 私たちは、ケミレスタウン・プロジェクトに参加させていただくにあたって、シックハウス症候群にならないよう有害化学物質を限りなく削減した住宅を建築いたします。そのため、化学のりを使わずに「米のり」や「にかわ」、壁にはビニールクロスの代わりに「漆喰」、塗料には「硝洗」、床材には「木の無垢材」を、体に優しい自然素材を最大限活かします。

飛鳥建設株式会社 化学物質は内装材だけでなく施工過程の中からも発生原因が作られます。飛鳥建設では、天然素材を厳選し徹底的に化学物質を排除した漆喰、無垢木材、タイル等の材料で作る内装や家具により、首都圏初の無添加マンション【M+】(エムプラス)を提供しています。この実績から培った施工技術を駆使し、化学物質を徹底的に排除した健康やかな建築空間の提供による社会貢献を目指しております。

アトピッコハウス株式会社 「アレルギーの人に優しい」を基本コンセプトに、低ではなく「ゼロ」ホルムアルデヒドな住宅を完成させました。また、天然素材から発生する物質にも配慮することで、より多くの方が快適に暮らせるアレルギーフリー仕様を提案しています。体が苦手な喘息の方がいることを熟知しているアトピッコハウスだからできる、自然と調和する空間を目指します。

積水ハウス株式会社 私たちの実験実証住宅では低VOC住宅仕様をベースとして高機能塗料や花粉の侵入対策及び不活性化技術を取り入れ、健康で快適な住まいを目指し技術検証を行います。こうした地球環境に配慮した家・健康に配慮した家は、人間にとって快適な家になるはず。『サステナブル(持続可能な)社会』と『健康で快適な住み心地』との両立を目指し、未来世代のための家づくりを実現していきます。

株式会社高千穂 100% 自然素材、火山灰シラス活用の建材など、自然の力を活かし、季節によって様々に変化する自然に順応しながら、住む人に負担をかけずできるだけ快適に暮らす... そんな理想的な住環境の実現を通じて、次世代を担う子どもたちがアレルギーやシックハウスに悩まされることなく、安心して暮らせる社会づくりに貢献したいと考えています。 <http://www.takachiho-ifenics.com>

東急ホーム株式会社 ケミレスタウンでは、輸入住宅メーカーとして海外の先進情報を活かし、①【空気】高気密・高断熱・全館空調システム、化学物質を極力含まない又は低減する建材、②【水】全館浄水システム+ステンレス配管、③【安全・安心、快適、エコロジー】ゆとりあるモジュールの空間、防犯・耐震・火災への対応、機能的で美しいデザイン、地球環境との共生などを提案します。

三井不動産株式会社 弊社では、従来からホルムアルデヒドを極力低減し、F☆☆☆☆の建材を使ってシックハウスに対応してきておりますが、換気性の高いマンションにおいては、これ以外の種類の揮発性有機化合物(VOC)についても、より総合的な対策が望まれます。ケミレスタウン実証実験を通して多量のVOCを低減したマンションを追求し、またより健康的な生活の仕方を提案していきたいと考えています。

上記企業様は実証実験施設(建物)をご提供くださる企業様ですが、ブースを用いた小規模な共同研究につきましても参加企業様の募集をしております。お気軽にお問い合わせください。2006年3月20日現在でブースでの共同研究に参加をご表明いただいている企業様は9社にのぼっています。アキレス株式会社、アーテック工業株式会社、株式会社イトーキ、関東レジャー株式会社、株式会社サングリ、株式会社シオン、株式会社チャップローズコーポレーション、株式会社ピースアンドキューズ、ロンシール工業株式会社(50音順)

【お問い合わせ】千葉大学 環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センター
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1
電話 & FAX: 04-7137-8180, E-mail: chemiless@yahoo.co.jp
<http://www.h.chiba-u.ac.jp/center/research/chemiless.htm>

2006年3月発行 本パンフレットは平成17年度全国都市再生モデル調査事業補助金(内閣府、経済産業省)で作成しました。

未来世代のための街づくり

ケミレスタウン・プロジェクトの概要



千葉大学 環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センター

協力: 特定非営利活動法人 ケミレスタウン推進協会
特定非営利活動法人 次世代環境健康学センター

▼ プロジェクトの概要

本プロジェクトは、未来世代の健やかな成長・発育を願い、環境化学物質の影響から胎児・新生児・お子様を守るべく活動している次世代環境健康学プロジェクトの一環として進めるもので、お子様や生活環境から影響を受けやすい方の住環境の改善を目的としています。

近年、建物の中にいると頭痛やめまいなどを生じる「シックハウス症候群」が問題になっています。その原因は主として揮発性の化学物質ですが、それらは建物自体から発生している場合もありますが、家具やカーテン、電化製品などからの場合もあります。本プロジェクトでは、千葉大学環境健康都市圏若フィールド科学教育研究センター内に環境医学診療科を開設するとともに、化学物質をできるだけ低減した建材や家具等を使用したシックハウス症候群を起しにくい実証実験施設群を建設し、シックハウス症候群が疑われるお子様とご家族に体験的に生活していただくことで、症状に及ぼす住環境の影響を評価・研究し、「ケミレス」と呼べる快適な住環境の指針を提案することを目的とした実証実験を行います。実験結果は、今後開発される千葉県東葛地域の新しい街づくりにも生かされます。

実証実験

シックハウス症候群や化学物質による健康影響を解決するため、研究施設と診療施設を連携させたユニークなプロジェクトです。場所も駅に至近の立地で、現実の生活スタイルを考慮した実践型実証実験です。

情報発信

この実験施設群は一般の方にもできる限り公開し、体感していただけるようにいたします。また、公開講座を定期的に関き、シックハウス症候群、室内環境、環境化学物質、環境健康など、環境改善型予防医学に関する情報を提供します。

人材育成

お子様の成長・発育に影響を及ぼす恐れのある経口あるいは経気取り込む環境化学物質に関する正しい情報や、本実証実験で得られたノウハウを身につけ、実践に行かせる人材を育成します。

ケミレスタウンプロジェクト

企業間交流

住宅メーカーのほか、建材、家具、カーテン、エネルギーなど住宅に関連したさまざまな業種の方の参加を見込んでおりますので、分野を超えた企業間交流から、新しい発想の製品開発など、ビジネスチャンス醸成の場ともなります。

指針提案

実証実験をベースに、環境汚染化学物質を削減した環境や、シックハウス症候群を起しにくい快適な住環境に関する指針をご提案するとともに、その普及を図ります。



▼ これまでの経緯

- 2005年 7月 5日 内閣官庁都市再生本部の平成17年度全国都市再生モデル調査事業に「ケミカルフリータウン構想を通じた街づくり」が採択される。
- 11月 29日 ケミレスタウン推進協会設立記念シンポジウムを開催する。
- 12月 9日 平成17年度千葉県大学を核としたまちづくりモデル事業に「シックハウス症候群で悩む子どもを守るためのLOHASタウン形成のための研究開発事業」が採択される。
- 2006年 2月 27日 ケミレスタウン推進協会のNPO法人化が完了（理事長 古在豊樹千葉大学学長）
- 3月 20日「未来世代のための街づくり」シンポジウムを開催し、全体構想を公表。

▼ 今後のロードマップ

- 2006年度 実証実験施設群の建設工事、環境医学診療科の開設
 - 2007年度 実証実験施設群の性能調査
 - 2008年～2011年度 シックハウス症候群に住環境が及ぼす影響の実証研究
- 風景の写真は千葉大学 環境健康都市圏若フィールド科学教育研究センター内の実証実験施設群の建設予定地です。ここに「自然と一体化した緑豊かなケミレスタウン」が建設されます。「ケミレスタウン（Chemical-free Town）」のブルーの文字の下あたりに「ケミレスタウン」の文字が追加され、さらに「ケミレスタウン」が建設されます。また、左下に「見せる街づくり」の文字が追加され、右側に「見せる街づくり」の文字が追加されます。